

令和元年度

事業報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

公益財団法人川崎市公園緑地協会

目 次

令和元年度事業報告書

I 事業別実施状況	1
公益目的事業1	1
1 緑の保全・推進事業	1
(1) 緑地保全事業	1
(2) 緑化推進事業	1
2 緑の普及啓発事業	2
(1) 普及啓発事業	2
(2) 花の街かど景観事業	3
(3) わがまち花と緑のコンクール事業	4
3 緑のボランティア事業	4
(1) 緑のボランティア育成事業	4
(2) 緑のボランティア活動支援事業	5
公益目的事業2	7
1 公園緑化・利用促進事業	7
(1) 公園緑化推進事業	7
(2) 広報誌及び冊子の発行	7
(3) 「ホームページ」の発信	7
(4) 各種イベントの開催	7
(5) カーボンチャレンジ等々力の実施	9
(6) ばら苑施設の安全な利用の提供と施設等の整備改善の実施	9
(7) 他団体への協賛事業の実施	9
2 公園緑地等の運営事業	10
(1) 等々力陸上競技場の運営維持業務	10
(2) 等々力緑地釣池施設の維持管理業務	10
(3) 生田緑地ばら苑のバラ育成及び管理運営業務	10
収益事業	11
1 有料駐車場の運営	11
2 売店等の運営	11
(1) 売店運営	11
(2) 食堂運営	11
(3) 自動販売機運営	11
II 法人運営に関する事項	12
1 評議員及び役員等	12
2 組織図	13
3 評議員会・理事会事項	14

I 事業別実施状況

公益目的事業 1（緑の街づくりの推進及び普及啓発に関する事業）

1 緑の保全・推進事業

[38,944,651円]

(1) 緑地保全事業

特別緑地保全地区及び緑の保全地域（以下「緑の保全地域等」という。）・緑地保全協定地、保存樹林、保存生垣及び保存樹木の管理協定を市と締結した土地所有者に対し、保全に要する管理費用の一部を助成した。

令和元年度緑地保全事業奨励金支払い実績

種 別	面積・箇所数等	単 位	人 数	金 額 (円)
緑の保全地域等	476,784.60	m ²	85	5,266,636
緑地保全協定	658,797.46	m ²	107	5,582,255
保存樹林	34	カ所	33	396,000
保存生垣	40	カ所	40	471,000
保存樹木	846	本	223	2,011,400
まちな樹	35	本	27	350,000
合 計			515	14,077,291

(2) 緑化推進事業

ア みどりの事業所緑化

- 川崎市みどりの事業所推進協議会（55事業所）への活動助成を行った。
(800,000円)
- 同協議会加入事業所における「公共のみどり」として79,847.9m²、12事業所への維持管理等にかかる費用の一部を助成した。
(2,815,437円)

イ 生垣づくり

市街化区域内において公共性がある場所で、延長5m以上の生垣を新設した人に、費用の一部を助成した。

- 5カ所 延べ76.7m (389,000円)

ウ 駐車場緑化

市街化区域内において公共性がある場所で、駐車場で延長10m以上緑化する場合、樹木の援助をする。令和元年度は申請がなかった。

エ 屋上・壁面緑化

市街化区域内において建築物の屋上・壁面を緑化した人に、費用の一部を助成する。令和元年度は申請がなかった。

オ まちな樹診断及び治療

「まちな樹」に指定された樹木について、樹木診断及び治療を行った人に、その費用の一部を助成する。令和元年度は申請がなかった。

カ モデル地区緑化

- ・ 地域の緑化と住民の緑化意識の高揚を図り、花と緑のあふれる潤いのある地域づくりを推進するため、協会と協定を締結した宮前区野川町内会（野川交差点）のモデル地区に対し草花等を助成した。

2 緑の普及啓発事業

(1) 普及啓発事業

[16,591,458円]

ア 思い出記念樹

出生・結婚等の思い出として、市民に記念樹を贈呈した。

(1,129本)

- ・ 対象別配布本数

出生	入園	入学	成人	結婚	銅婚
151	148	190	70	56	14
銀婚	金婚	賀寿	新市民	新築	合計
32	27	305	58	78	1,129



- ・ 苗木別配布本数

(ナンテン)

ツバキ	ツツジ	ジャクナゲ	キンモクセイ	ジンチョウゲ	ライラック	アジサイ	モッコウバラ
20	38	85	69	88	108	70	89
サルスバリ	ハナミズキ	ナンテン	ガジュマル	ゴールト クレスト	パキラ	ベンジャミン	トウラセナ
37	78	49	88	56	97	106	51
合計							
1,129							

イ 花と緑の市民フェアへの協賛

等々力緑地で開催された花と緑の市民フェアに協賛し、草花・花の種及びパンフレットを配布し、普及啓発を行った。

- ・ 実施日 令和元年5月18日から5月19日までの2日間
- ・ 場所 等々力緑地

ウ 緑化に関するパンフレット等による普及啓発活動

緑化に関するパンフレットを作成し、各種行事において花の種及び花の苗等を配布し普及啓発活動を行った。

- ・ パンフレット
「思い出記念樹」「緑の活動団体」の2種計11,000部を作成した。
- ・ 花の種、花の苗等



(花の種)

緑化に関する普及啓発を目的として花の種18種計30,090袋、花の苗3,287株、ゴーヤの苗702株、球根2種680球を川崎市緑化基金募金活動での配布及び川崎市立小中学校、緑の活動団体等への配布を行った。

エ 公園とみどりのポスター・標語コンクール（第47回）

市立小学校の児童及び市立中学校の生徒を対象に、公園とみどりに対する認識と緑化活動への普及啓発を目的に実施した。

- ・ 応募期間 令和元年6月下旬～10月中旬
- ・ 応募作品 緑化を題材としたポスター
354点、標語728点
- ・ 入賞作品 74点（ポスター38点、標語36点）を表彰し、宮前区役所に展示した。また、平成30年度の入賞作品を、アゼリア広報コーナーなどに展示した。



（宮前区役所ロビー）

オ 花と緑の推進活動

市内の緑化を効果的に進めるため、市を縦断する3つの軸（道の軸・鉄道の軸・川の軸）を緑化重点の中心とし、その軸線上の吹込交差点周辺、東名川崎インターチェンジ周辺、武蔵中原駅周辺の花壇やプランター及びばら苑アクセスロードのバラの維持管理等を市民や企業との協働により実施した。



（東名川崎インター前花壇）

カ 川崎市緑化基金募金活動

緑化活動への普及啓発を目的にイベント等で緑化基金募金活動を実施した。

- ・ 募金活動数 9回 ・ 募金総額 447,418円
- ・ 実施場所 大師公園：（第15回かわさき楽大師まつり・2日間）
等々力緑地内催し物広場：（第50回花と緑の市民フェア・2日間）
王禅寺ふるさと公園：（麻生区ふれあい公園）
橘公園：（高津区ふれあい公園）
富士見公園：（第42回かわさき市民祭り・3日間）



（花と緑の市民フェア）



（高津区ふれあい公園）



（かわさき市民祭り）

（2）花の街かど景観事業

ア 市役所通り花の街かど景観事業

花壇18箇所、ハンギングバスケット42基、フラワースタンド2基に四季の草花を植え、維持管理を行った。

イ 川崎駅前花の街かど景観事業

東口駅前の花壇5箇所、プランター6基に四季の草花を植え維持管理を行った。



（川崎駅前ハンギングバスケット）

(3) わがまち花と緑のコンクール事業(第15回)

市内の優れた景観の発掘と、花と緑を通して美しい潤いのある景観づくりに努めている個人、団体を募集し、現地調査及び審査会を行った。令和元年6月29日に中原市民館(2階多目的ホール)において表彰式を開催し、大賞2件、特別賞を含め21件の表彰を行った。

- ・ 応募期間 平成31年3月10日から4月12日まで
- ・ 応募総数 115件
- ・ 参加者 約200名

第15回 わがまち花と緑のコンクール



(市長から表彰状授与・個人部門大賞作品)



3 緑のボランティア事業

(1) 緑のボランティア育成事業

[64,208,573円]

ア 花と緑のまちづくり講座(緑化推進リーダー育成講座)

地域の緑化活動の核となり、推進力となる人材を育成するための講座を実施した。

- ・ 実施日 令和元年9月19日から令和2年1月23日までの6回
- ・ 参加者 24名
- ・ 修了者 20名



(等々力緑地内花壇での実習)

イ 里山ボランティア育成講座(かわさきの森づくり)

川崎の緑を守り、育てる里山ボランティアを育成するための講座を開催し、里山での活動に向けた基礎知識や下草刈り、間伐等のフィールド学習を実施した。

- ・ 実施日 平成31年4月12日から令和2年1月19日までの19回(講義編2回、実践編17回)
- ・ 実施場所 古沢都古緑地、菅北浦緑地他
- ・ 参加者 延べ445名
- ・ 修了者 24名



(古沢都古緑地・麻生区)

ウ こども黄緑クラブ(こども自然体験教室)

楽しみながら四季の自然に親しみ、川崎の緑を守り育てる子ども達に、身近なふるさと感じ体験することを目的に実施した。

- ・ 実施日 令和元年5月30日から令和2年1月25日までの7回
- ・ 場所 橘公園、等々力緑地、協会事務所、黒川谷ツ公園、岡上梨子ノ木特別緑地保全地区
- ・ 講師 高柳芳恵・佐々木洋・石綿進一氏他 (等々力緑地セミのぬけがら調査)
- ・ 参加者 延べ218名(子供114名、保護者等104名)



エ 花壇ボランティア実践講座

「花と緑のまちづくり講座」卒業生を対象に、花壇ボランティアのスキルアップを目的に実施した。

- ・ 実施日 平成31年4月26日から令和元年8月9日までの6回
- ・ 参加者 21名
- ・ 修了者 17名

オ 緑地保全活動

- ・ アボイド調査（市で取得した樹林地内の危険樹の調査、報告等）：市が指定した特別緑地保全地区等34箇所の調査報告を実施した。
- ・ かわさき里山コラボ事業：市と協定を締結し、継続的な里山保全管理を実施する企業等への支援・助言・指導者の派遣を行った。[富士通(株)川崎工場、川崎信用金庫、岡上小学校、和光大学、日本ロレアル(株)]
- ・ 東生田緑の保全地域保全管理計画の策定ワークショップ等での助言等を行った



(里山コラボ・川崎信用金庫)

(2) 緑のボランティア活動支援事業

ア 緑の活動団体等による緑化

公開性の高い場所における植樹及び花壇作り等の緑化活動や、植生管理等の緑地保全活動を行う緑の活動団体全253団体のうち、200団体に活動経費の一部助成を行った。

(6,019,000円)

区 別 団 体 数 ()内の数字は、登録団体数			
川崎区	30 (35)	宮前区	42 (46)
幸 区	17 (25)	多摩区	39 (47)
中原区	25 (30)	麻生区	27 (41)
高津区	20 (29)	計	200 (253)

イ 花と緑の交流会の開催

市内において緑地の保全や緑化の推進にかかわる団体が、日ごろの活動の成果を広く市民に発表するとともに、これらの人々の交流を深めること等を目的として、「花壇編」、「里山編」の交流会をそれぞれ開催した。

- ・ 実施日 令和元年10月30日 花壇編
令和元年11月16日 里山編
- ・ 場 所 高津市民館、川崎市総合自治会館
- ・ 参加者 延べ275名
- ・ 内 容 緑の活動団体の紹介パネル展示、クラフトコーナー（コキアの箒、竹とんぼ、風車づくり）山口吾子氏実演会、船山淳・稲垣秀輝氏講演会等



(花壇編・山口吾子氏実演会)



(里山編・クラフトコーナー)

- ・ 活動情報誌「緑のタウンページ」「緑の活動団体登録マップ」の発行、配布。

ウ 寄せ植え講習会の開催

川崎市総合自治会館で山口吾子氏を講師に招き新春の寄せ植え講習会を行った。

- ・ 開催日 令和元年12月13日
- ・ 場所 川崎市総合自治会館
- ・ 対象者 緑の活動団体の会員
- ・ 参加者 100名(58団体)



(寄せ植え講習会)

エ 情報誌の発行

花や緑に関する活動団体への情報提供と、その活動を広く市民に知らせる事を目的に「緑のボランティア通信」第60号から第64号を発行した。(年5回)



(緑のボランティア通信)

オ 出前講座・活動支援の実施

緑の活動団体等を対象に、日頃の活動の中で技術の向上や知識を得たいという団体に協会職員が出張し、活動の支援、助言を行った。

- ・ 実施回数107回(昨年101回)



(野川第3公園・活動支援)

カ 緑の人材バンク登録者の活用

緑の知識や技術を活用し、市内の緑の推進を図るため、緑の人材バンク登録者が「市民フェア」などのイベントでの園芸相談、「かわさきの森づくり」での技術指導、作業補助等の支援を協会職員と協働で行った。

キ 図書・道具の貸し出しの実施

緑の活動団体等への図書及び作業用鎌、のこぎり等の道具の貸し出しを行った。

ク 公園緑地愛護会、管理運営協議会及び街路樹愛護会活動の支援

ボランティア活動に関する情報提供等を行った。

ケ チャレンジボランティア体験学習(チャレボラ)

川崎市内在住・在学の学生を対象に、夏休みの期間中、セミのぬけがら調査、ばらの手入れと花がら摘みなど、緑のボランティア活動等の体験学習を社会福祉協議会等と共催で実施した。

- ・ 実施日 令和元年7月31日から8月8日までの4回(3プログラム)
- ・ 場所 等々力緑地内ふるさとの森、いこい広場花壇、生田緑地ばら苑
- ・ 参加者 延べ41名



(ばら苑バラの手入れ体験)

コ 旧西部公園事務所の活用

緑に関わるボランティア団体等へのパネル展示などによる情報の提供、会議室の貸し出し等を行った

公益目的事業 2（公園緑地の運営及び健全な利用促進に関する事業）

1 公園緑化・利用促進事業

[41,245,197円]

(1) 公園緑化推進事業

緑豊かな公園の緑化推進を目的に、花壇作り及び草花の植付を実施した。

- ・ 等々力緑地、ばら苑の花壇に四季の草花を植え、公園緑化の推進を図った。
(平成29年度に新設した協会事務所前花壇に、子どもたちと一緒に花植えを行った。)



(協会事務所前花壇)

(2) 広報誌及び冊子の発行

ア 広報誌「グリーンライフかわさき」の発行

公園緑地の利用活性化及び都市緑化の普及啓発を目的に年2回発行した。

- ・ 内容 A4版、8P、春号5,000部、秋号4,000部

イ 冊子「公園への小さな旅」の発行

首都圏公園緑地関係団体連絡協議会（首都圏みどりのネットワーク）の協賛事業として、公園緑地に関する普及啓発と利用促進を図ることを目的に冊子を発行した。

- ・ 内容 川崎市、横浜市等の首都圏4市及び1都3県の代表的な、129公園のガイドブック

(3) 「ホームページ」の発信

逐次リニューアルを行い、Web広報を強化。

協会事業の周知、報告及び各種施設におけるイベントの案内などの情報を提供。フェイスブックを活用し、リアルタイムな事業発信と情報提供を行った。

- ・ アドレス：<http://www.kawasaki-green.or.jp>

(4) 各種イベントの開催

公園緑地等の運営管理者として、各施設において地域関係団体等との協働により、市民ニーズを踏まえた協会独自のイベントを企画立案のうえ、開催した。

ア 等々力サッカーフェスタ2019の開催（第13回）

等々力運動施設の利用促進とスポーツを通じて子どもたちの健全育成の支援を目的に、地元J1チーム「川崎フロンターレ」と連携し、交流会を開催した。

- ・ 開催日 令和元年6月2日
- ・ 場所 等々力陸上競技場
- ・ 参加者市内小学生378名（昨年422名）



(サッカーフェスタ 2019)

イ 新春凧揚げ大会の開催（第39回）

地域の子どもの健全育成の支援と、緑地利用の促進を図り、協会事業活動のPRを目的に地域子ども会との協働により開催した。

なお、令和元年10月の台風19号により凧揚会場が多摩川河川敷が被害を受け、復旧整備中であることから、子ども達による凧揚げは中止し、白凧の絵付けのみ実施した。

- ・ 絵付凧応募数 335点
 - ・ うち入賞作品 50点
- (入賞作品は、中原区役所ロビーに展示した)



(中原区役所ロビー絵凧展示)

ウ 「夏休み子ども釣り教室」の開催(第9回)

市内の小中学生を対象に、釣りを通じて水辺と自然環境を学んでもらうと共に、青少年の育成と施設の利用促進を目的に、「等々力緑地釣り池同好会」の協力により開催した。

- ・ 開催日 令和元年8月10日
- ・ 場所 等々力緑地釣り池
- ・ 参加者 76名(昨年95名)



(夏休み子ども釣り教室)

エ ばら苑一般開放時(春・秋)のイベントの開催

緑化の推進と施設の利用促進並びに協会市民還元事業の周知を目的に、バラに精通した講師による「ばらの育て方講習会」、来苑者が撮影した「バラの写真展示」、地元中学生や音楽家たちによる「生田緑地ばら苑コンサート」、ボランティアによる「ボランティアガイド」を実施した。

- ・ 実施日 春・秋のばら苑開苑期間の週末特定日
- ・ 場所 生田緑地ばら苑
- ・ 参加者

ばらの育て方講習会	延べ320名(8回開催)
バラの写真展示	105作品(昨年度101作品)
生田緑地ばら苑コンサート	約1500名(11回開催)
ボランティアガイド	約1300名(毎日開催)



(春のライブコンサート)

オ 花と緑の講習会・体験教室等の実施

花と緑の普及啓発として新たな花壇づくりを目的に牧野ふみよ氏を講師に迎え、「たねダンゴ実践講座」を実施した。

- ・ 実施日

夏編	令和元年5月29日から 10月9日までの7回
冬編	令和元年10月15日から 令和元年11月6日までの 2回



(たねダンゴ実習)

- ・ 場所 等々力緑地内花壇、会館とどろき
- ・ 参加者 延べ134名

その他普及啓発を目的に「かわさき市民祭り」等に参加し「たねダンゴ体験教室」を実施した。



(等々力緑地内たねダンゴ花壇)

カ シニアのためのウォーキング教室（新規事業）

公園利用の促進を図るとともに高齢者の体力づくりの基礎を学び、楽しみながら体を動かし、健康的な時間を過ごすことを目的に、併せて協会事業を広く紹介する広報活動の一環として開催した。

- ・ 実施日 令和元年10月24日
- ・ 場所 等々力緑地内
- ・ 参加者 13名



（等々力緑地内）

キ 小学生のためのランニング教室-入門編-（新規事業）

公園利用の促進を図るとともに健康な子どもを育むことを目的とし、併せて協会事業を広く紹介する広報活動の一環として開催した。

- ・ 実施日 令和2年1月25日
- ・ 場所 等々力緑地内（陸上競技場外周等）
- ・ 参加者 21名



（等々力陸上競技場外周等）

（5）カーボンチャレンジ等々力の実施

CO₂削減に向けた環境対策事業を展開することを目的に、等々力陸上競技場で川崎フロンターレのホームゲーム開催時に、場内食堂において使用される食器をリユースする「カーボンチャレンジ等々力」事業を展開した。

この事業は、川崎フロンターレ、富士通(株)川崎工場、川崎市との協働で実施した。

令和元年度リユース食器の回収率は、95.3%であった。（昨年度95.5%）



（リユース食器の回収）

（6）ばら苑施設の安全な利用の提供と施設等の整備改善の実施

春・秋のばら苑開苑期間中における来苑者の安全確保並びに市民サービスの向上を図ることを目的に、施設等の整備改善を行い、川崎市に寄贈した。

- ・ ロイヤルコーナー木製格子補修工事
- ・ パーゴラ塗装補修工事
- ・ 仮植地整備工事
- ・ 白鳥花壇補修工事
- ・ 平板舗装更新工事



（パーゴラ塗装補修工事）



（白鳥花壇補修工事）

（7）他団体への協賛事業の実施

協会が、管理運営を行っている各種施設において、利用団体、組織などとの交流及び事業連携の推進を目的に、各種イベントの開催に協賛した。

- ア 第48回少年釣り大会 令和元年5月5日
- イ 第31回等々力緑地こども写生大会 令和元年7月21日

2 公園緑地等の運営事業

[178,900,715円]

(1) 等々力陸上競技場の運営維持業務

等々力陸上競技場の運営維持業務及び使用料一部収納事務並びに利用者の安全管理を行った。

- ・ 施設名 等々力陸上競技場
- ・ 内容 Jリーグサッカー開催日の競技場を含む通年実施

(2) 等々力緑地釣池施設の維持管理業務

へら鮒放流及び管理並びに保全を行った。

施設の維持管理業務及び使用料の収納事務並びに利用者の安全管理を行った。

- ・ 令和元年度利用者数
大人 11,805名 小人 864名
合計 12,669名 (昨年11,907名)
- ・ へら鮒1tの放流を実施



(等々力緑地釣池)

(3) 生田緑地ばら苑のバラ育成及び管理運営業務

通年におけるバラの育成管理を行うと共に、春・秋のばら苑開苑期間中における施設警備、来苑者の安全の確保及び各種案内、市民サービスの向上に係わる業務について、ボランティアとの協働により実施した。

- ・ 開苑期間 春 令和元年5月7日から26日の20日間
秋 令和元年10月17日から11月10日の25日間
- ・ 来苑者数 春 52,305名
秋 28,551名 合計 80,856名
(昨年86,867名)
- ・ 内容 講習会、コンサート、バラ写真展示、ボランティアガイド、バラ苗、川崎地元商品の販売などを実施
約800種、約3,300株の育成管理(通年)



(春のばら苑一般開放)

収 益 事 業

1 有料駐車場の運営（12ヶ所）

[102,531,290円]

- ・ 等々力緑地 南駐車場、市民ミュージアム前駐車場、東駐車場
- ・ 生田緑地 生田緑地ばら苑臨時駐車場
- ・ 富士見公園 富士見公園東駐車場
- ・ 王禅寺ふるさと公園 王禅寺ふるさと公園駐車場
- ・ 多摩川緑地 宇奈根地区、丸子橋地区
瀬田地区、上平間地区駐車場
- ・ 稲田公園 稲田公園駐車場
- ・ 橘公園 橘公園駐車場



(橘公園駐車場)

「年度利用台数比較表」

駐 車 場 名	利 用 台 数 (台)		比 較	
	元年度	30年度	増△減 (台)	比率(%)
等々力緑地南	58,906	56,893	2,013	103.5
市民ミュージアム前	90,739	95,917	△5,178	94.6
等々力緑地東	21,383	21,697	△314	98.6
生田緑地内ばら苑	7,100	7,724	△624	91.9
富士見公園東	35,347	28,218	7,129	125.3
王禅寺ふるさと公園	19,060	18,339	721	103.9
多摩川緑地宇奈根地区	6,313	9,798	△3,485	64.4
多摩川緑地瀬田地区	10,220	14,158	△3,938	72.2
多摩川緑地丸子橋地区	16,972	22,627	△5,655	75.0
多摩川緑地上平間地区	4,664	5,943	△1,279	78.5
稲 田 公 園	14,758	15,381	△623	95.9
橘 公 園	13,815	14,193	△378	97.3
合 計	299,277	310,888	△11,611	96.3

2 売店等の運営

(1) 売店運営（25ヶ所）

- ・ 常設売店 等々力緑地1ヶ所
- ・ 臨時売店 等々力緑地21ヶ所、ばら苑3ヶ所

(2) 食堂運営（2ヶ所）

- ・ 常設食堂 等々力緑地1ヶ所
- ・ 臨時食堂 等々力緑地1ヶ所

(3) 自動販売機運営（70基）

- ・ 等々力緑地、他17公園



(等々力緑地レストハウス)

II 法人運営に関する事項

[26,372,208円]

1 評議員及び役員等

(1) 評議員(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	推薦団体等
評議員	岩本 孝子	川崎市地域女性連絡協議会
評議員	浦野 一吉	川崎区冥加公園管理運営協議会
評議員	小笠原茂春	川崎市青少年育成連盟
評議員	小野 隆美	(公財)川崎市スポーツ協会
評議員	川口 敦	学識経験者(司法書士)
評議員	山本 泰子	国際ソロプチミスト川崎

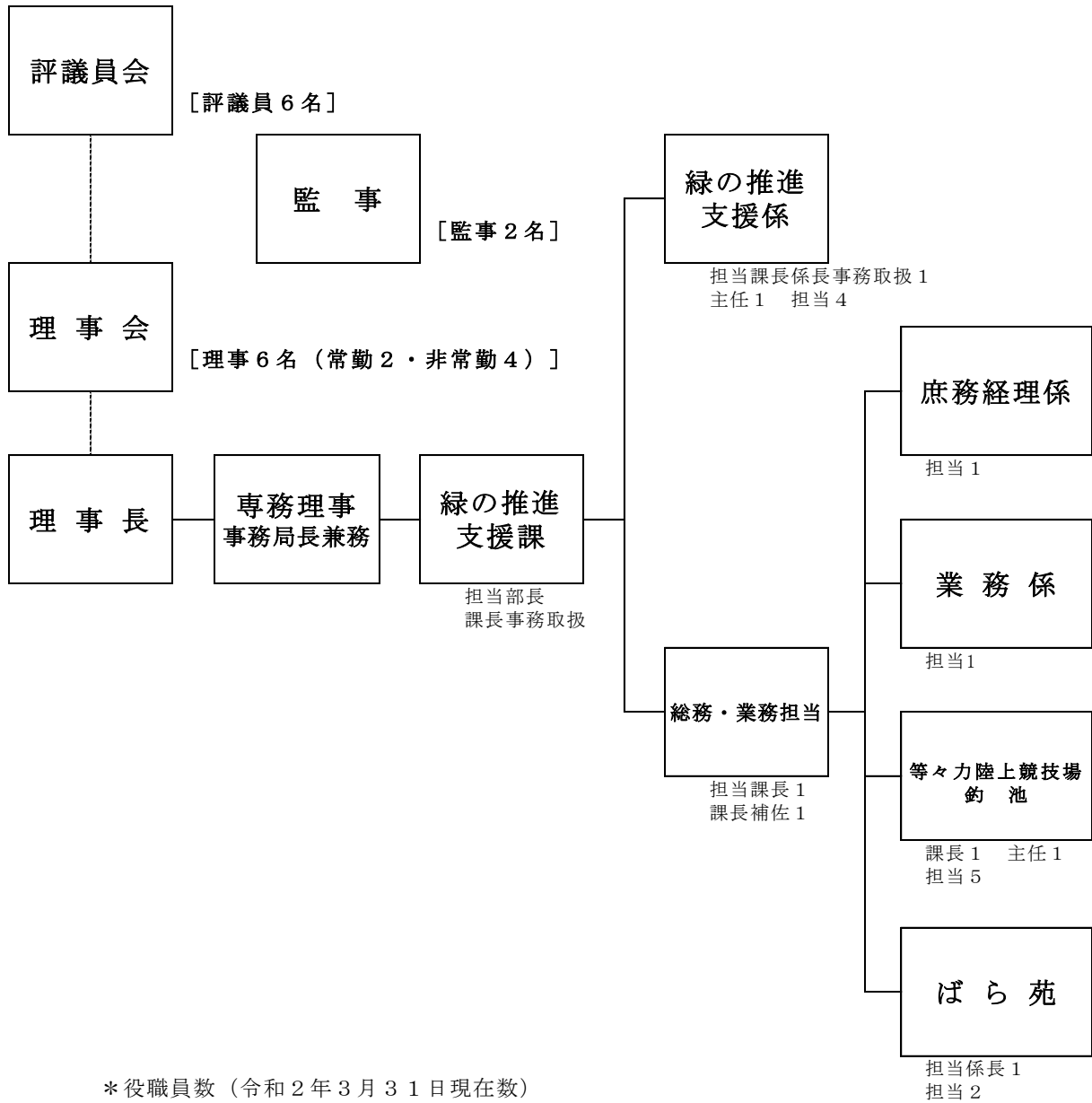
(2) 役員(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	推薦団体等
理事	大谷 雄二	代表理事(理事長)専任
理事	横田 覚	業務執行理事(専務理事)専任
理事	青木恵美子	川崎市地域女性連絡協議会
理事	岩井 新一	川崎商工会議所
理事	関口 鐘雪	元川崎市防犯協会連合会
理事	田中 明	中原防犯協会
監事	西谷 祐二	西谷祐二税理士事務所(税理士)
監事	橋本 光志	橋本光志税理士事務所(税理士)

(3) 役職員(令和2年3月31日現在)

区分	常勤役職員				臨時職員	合計
	役員	正職員	嘱託職員	計		
理事長	1			1		1
専務理事	1			1		1
事務局長	(専務兼務)					
緑の推進支援課		11	10	21	26	47
合計	2	11	10	23	26	49

2 組織図



* 役職員数 (令和 2 年 3 月 3 1 日現在数)

区分	常勤役員	職員	嘱託	計
合計	2	11	10	23

* 臨時職員は含まず

3 評議員会・理事会事項

評議員会

区 分	開催年月日	決議事項等
第1回評議員会	令和元年 6月 7日	<p>報告事項1</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度公益財団法人川崎市公園緑地協会事業報告について <p>決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度公益財団法人川崎市公園緑地協会決算について 公益財団法人川崎市公園緑地協会常勤役員の報酬額等について 公益財団法人川崎市公園緑地協会理事の選任について 公益財団法人川崎市公園緑地協会監事の選任について <p>報告事項2</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度公益財団法人川崎市公園緑地協会事業概要について

理事会

区 分	開催年月日	決議事項等
第1回理事会	令和元年 5月22日	<p>決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度公益財団法人川崎市公園緑地協会事業報告について 平成30年度公益財団法人川崎市公園緑地協会決算について 公益財団法人川崎市公園緑地協会有料駐車場管理規程の一部改正(案)について 令和元年度公益財団法人川崎市公園緑地協会定時評議員会の開催について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人川崎市公園緑地協会代表理事(理事長)及び業務執行理事(専務理事)の職務の執行状況について
臨時理事会	令和元年 6月 7日	<ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人川崎市公園緑地協会代表理事(理事長)及び業務執行理事(専務理事・事務局長兼務)の選定等について
第2回理事会	令和2年 3月19日	<p>決議事項(決議の省略)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度公益財団法人川崎市公園緑地協会事業計画(案)について 令和2年度公益財団法人川崎市公園緑地協会予算(案)について 公益財団法人川崎市公園緑地協会特定費用準備資金計画(案)について 公益財団法人川崎市公園緑地協会処務規程の一部改正(案)について